

## 日本認知科学会第 38 回大会のご案内（第 2 号通信）

日程： 2021 年 9 月 3 日（金）～5 日（日）

場所： 北星学園大学

札幌市厚別区大谷地西 2 丁目 3 番 1 号

大会 Web ページ：

<https://www.jcss.gr.jp/meetings/jcss2021/>

大会委員長： 大坊郁夫（北星学園大学）

実行委員長： 眞嶋良全（北星学園大学）

プログラム委員長： 大本義正（静岡大学）

日本認知科学会第 38 回大会は、2021 年 9 月 3 日（金）から 5 日（日）の会期で、北海道札幌市の北星学園大学を会場として開催いたします。現時点ではオンサイトでの開催を目指しております。一方で、感染状況によっては前回大会と同様のオンライン開催となることもあり得ます。どちらの開催となりましても、大会コンセプトでもある、『認知科学の DX（デジタルトランスフォーメーション）』に込められるよう、オンラインの持つ強みを活かした大会開催を目指し準備を進めております。開催方法の詳細は第 3 号通信でお知らせいたします。

多くの方々のご発表とご参加を心よりお待ちしております。

### 1. OS 企画提案の採択

本大会でもこれまでの大会に倣いオーガナイズドセッション（OS）を開催いたします。ご提案いただいた企画に対してプログラム委員会で厳正に審議し、採否を決定しました。企画提案をしてくださいました皆様には厚く御礼を申し上げますと共に、大会開催のための準備にも積極的にご協力いただきますようお願い

いたします。

また、OS 企画によっては公募の枠が設定されています。関連するご研究をされている方は、是非ご応募いただき、交流の機会としていただきたく思います。それぞれの OS の企画詳細は大会 Web ページに掲載しています。

No.	代表者	採択 OS 企画名
OS2	布山美慕	非可換確率論を用いた認知科学（量子認知）の基礎と展開可能性
OS3	土倉英志	文化的実践における認知研究の相互理解に向けて —理論や世界観と知見の関係を探る
OS4	伊藤 篤	多元化する異文化体験：COVID-19 後に楽しく観光するために
OS5	林 勇吾	認知科学のモデル論 —哲学から感情まで—
OS6	小林春美	推論に基づくヒト・コミュニケーションの進化と未来
OS7	伊藤毅志	ゲーム研究の新展開（3）～認知データの計測と評価～
OS8	伴 睦久	認知・認識におけるダイバーシティとインクルージョン（D&I）：当事者と研究者の共創が切り拓く知のフロンティア
OS9	清水大地	The creative self：創造的な自己を育む
OS10	市川 淳	行動実験と計算機シミュレーションの接続 —認知的インタラクションフレームワークの構築に向けて—
OS11	須藤 智	コロナ禍・DX で人と人工物の相互作用場面の何が変わったのか、今後どう変わるのか？
OS12	小橋康章	超々高齢化社会の認知科学：いま私たちにできること
OS13	小野哲雄	プロジェクトのモデル化と応用へ向けて
OS14	佐藤由紀	芸術を「情報」で現わす意味
OS15	益川弘如	教育評価のデジタルトランスフォーメーションに向けて：算数・数学を例に

### 2. 企画シンポジウム

大会のメイン企画となるシンポジウムは、「認知科学の研究・実践の DX（デジタルトラ

ンスフォーメーション)」（仮題）として、これからの研究や実践活動のありようを変えるであろう DX の現状を、データ取得を始めとする研究活動そのものにおける DX, 教育や実践活動における DX, 研究交流の DX という観点から、4名の第一人者にご登壇いただく予定です。対面と非対面、オフラインとオンライン、平時と非常時といった一見すると相反する概念を、単純に二項対立的にとらえるのではなく、オンラインとオフライン、あるいは対面と非対面をつなぎ、俯瞰するような認知科学のある方を模索できる企画にしたいと考えています。また、大会コンセプトに沿って、オンラインとオフラインを繋ぐ会の実現を目指します。

### 3. 発表申し込み

すべての一般発表およびOSの公募枠への発表の申し込みには、基本的に**アブストラクト（和文の場合 2,000 字程度／英文の場合 750words 程度）**の提出を課します。ご提出いただいたアブストラクトは少なくとも2名の査読者による査読を経て、プログラム委員会での採否を決定します。アブストラクトに換えてカメラレディ原稿と同じ形式のフルペーパーでの申し込みも可能です。

#### 3.1. 発表資格

発表申込時に、論文執筆者のうち少なくとも1人の日本認知科学会の会員番号を入力する必要があります。発表申し込み期限に間に合うよう、2021年3月末までに日本認知科学会へ入会手続きを済ませておくことが必要です。

#### 3.2. 発表形態

##### A) 一般セッション

希望する発表形態として「**口頭**」か「**ポスタ**

ー」のいずれかを選んで発表申し込みをしてください。ただし、口頭発表でのご発表を希望された場合であっても、査読の結果、ポスター発表でのご発表していただくことがあります。発表形式の決定はプログラム委員会にご一任ください。また、一般セッションではなくオーガナイズドセッションで発表していただくことをご相談することがあります。

##### ●『認知科学』：特集「オンラインの認知科学（第29巻2号）」との連動企画

現在、「『認知科学』第29巻2号」では「オンラインの認知科学」というタイトルのもと、特集論文を募集しています（詳しくは認知科学会 HP <https://www.jcss.gr.jp/news/jcss/entry-386.html> をご覧ください）。本大会のコンセプトが『認知科学のDX（デジタルトランスフォーメーション）』であることから本大会での発表と議論を踏まえて特集「オンラインの認知科学」へ論文を投稿していただきたいと考えました。そこで、特集「オンラインの認知科学」への投稿をお考えの方で当該研究について本大会で研究発表を希望される方は、次のように発表申し込みをおこなってください。

発表申し込み時には、「一般セッション」ではなくOSのリストの中から「認知科学第29巻2号：オンラインの認知科学」を選択し、発表申し込みをしてください。申し込み件数と査読結果に応じて、口頭発表または新たなOSセッション（「特集：オンラインの認知科学」セッションを予定）での発表、あるいは、申し込みいただいた研究発表者どうしの議論が進められるポスター発表の場を設けることを計画しています。発表形式の決定(OS/口頭発表/ポスター発表)はプログラム委員会にご一任ください。

なお、今大会において研究発表をお申し込みいただかなくても、「オンラインの認知科学（『認知科学』第29巻2号）」へ投稿することが可能です。また、今大会での研究発表は「オンラインの認知科学」への投稿の妨げになりません（詳しくは認知科学会 HP <https://www.jcss.gr.jp/contribution/journal/plagiarism.html> をご覧ください）。

### B) オーガナイズドセッション(OS)

大会 Web ページに公開されます。各 OS の企画趣旨に賛同して OS での発表を希望する場合は、一般セッションと同様に発表申し込みシステムより、発表を希望する OS タイトルを指定して発表申し込みをしてください。発表を公募していない OS は指定できません。

発表申し込み時点で OS を指定したかどうかは発表の採否に影響を与えませんが、査読および当該 OS のオーガナイザーとの調整の結果、一般セッションでの口頭発表やポスター発表に移っていただくことがあります。

### 3.3. 申し込み方法

発表申し込みはすべて Web を通したオンラインで行ってください。募集は 2021 年 3 月 8 日から以下のサイトから受け付けます。

<https://www.jcss.gr.jp/meetings/jcss2021/entry>

### 3.4. 重要な日程

発表申し込み期限：

**2021 年 4 月 23 日（金）23:59 まで**

## 4. 発表論文原稿

### 4.1. 査読

発表申し込み時にご提出いただいたアブストラクトは、少なくとも 2 名の査読者をつけ、

内容についてのコメントを付して採否の決定を申し込み者に連絡します。

### 4.2. 原稿の提出

査読の結果、申し込まれた発表が採択された場合は、①**発表論文集用カメラレディ原稿**と、大会で配布する大会パンフレットに掲載する②**発表要旨（200 字）**を期日（2021 年 7 月 2 日（金））までにオンラインでご提出いただきます。発表論文集用カメラレディ原稿のページ数は 6 ページ以内を推奨いたします（上限は 10 ページです）。読者の利益を念頭に、図表等を有効に活用しながら明瞭かつ簡潔な原稿執筆を心がけてください。

ご提出いただいた原稿は、大会実施と同時に発表論文集として紙媒体ではなく電子媒体で発行・公表いたします。さらに大会後半年を目安に J-STAGE などの電子的な手段により一般に公開される予定ですので、ご承知おきください。

### 4.3. 著作権について

本大会では、大会発表論文集の一般公開を予定しています。そのため、大会発表論文の著作権は学会誌『認知科学』の規定に準ずるものとします。大会発表論文原稿の登録をもって著作権譲渡に同意したものと見なしますのでご了承ください。ご不明な点は学会事務局までお問い合わせください。

### 4.4. 大会発表賞

すぐれた若手発表者に対して大会発表賞（対象：OS・口頭発表・ポスター発表）を授与します。大会発表賞の対象者は以下の条件を満たしている必要があります。

① 本学会会員（正会員・学生会員）である。

- ② 生年が1988年以降である，または学生会員である．
- ③ 所定の大会発表手続きが済んでいる．
- ④ 第1著者である．

これらの条件を照合するために，大会発表賞の選考対象になることを希望される方は，参加申し込み時に生年の登録をお願いします．

#### 4.5. 査読者の募集

本大会の発表申し込みで提出されたアブストラクトを査読してくださる会員を広く募集します．2021年4月16日（金）までに，ご氏名，査読連絡用メールアドレス，査読可能分野，査読可能本数，査読経験（対象と年数，査読経験のない方は研究略歴）を以下のURLからご登録ください．

<https://jcss2021.jcss.gr.jp/reviewer>

過去の大会にて査読者として登録していただいてる皆様，ご協力いただきありがとうございます．別途，登録の依頼メールを送らせていただきますが，本年度もご協力のほどよろしくお願いいたします．

### 5. 参加申し込み方法

認知科学またはその関連分野に関心がある人は誰でも参加することができます．全ての参加申し込みはオンラインで行う予定です（※準備中）．

#### 5.1. 参加費

大会参加前に所定の参加費をお支払いください（Web決済システムを使用予定です）．

開催形態によって参加費を変えることを予定しています．開催形態が決まり次第，正式な額および支払い方法を大会Webページでお知らせします．現時点で予定している参加費は以下の通りです．早期登録期限は2021年7月16

日（金）を予定しています．

#### オンサイト（現地）開催

参加費（円）	会員		非会員	
	一般	学生	一般	学生
早期登録	6,000	3,000	9,000	5,000
通常登録	7,000	4,000	10,000	6,000
オンライン参加	4,000	4,000	4,000	4,000

#### オンライン開催

参加費（円）	会員		非会員	
	一般	学生	一般	学生
早期登録	6,000	0	9,000	1,000
通常登録	7,000	0	10,000	1,000
視聴のみ	4,000	0	4,000	1,000

### 6. 今後のご案内

今後の大会開催に関するお知らせは，大会Webページおよび第3号通信（2021年6月送信予定：大会プログラムおよび発表・参加要領）にてお伝えいたします．

### 7. 問い合わせ先

大会運営一般について：

[jcss2021-lc@jcss.gr.jp](mailto:jcss2021-lc@jcss.gr.jp)

大会発表，査読，プログラムについて：

[jcss2021-pc@jcss.gr.jp](mailto:jcss2021-pc@jcss.gr.jp)